

Indonesia Weekly

2026年11月9日（対象期間：2026/11/2～2026/11/6）

情報提供資料

eastspring investments
A Prudential plc (UK) company

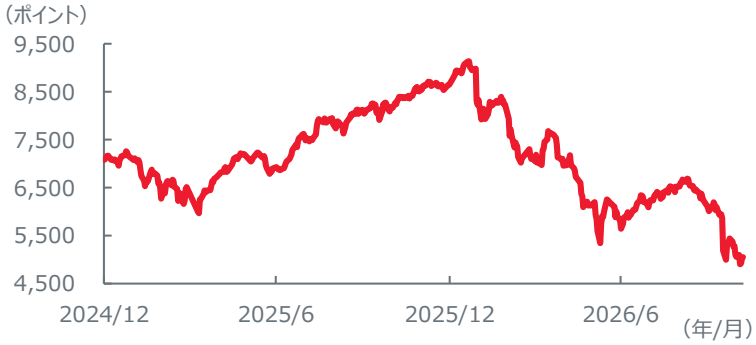
［マーケット振り返り］

株式市場は、週初にエネルギー・鉱物資源相が価格の下落抑制のためニッケル減産を求めたことを背景に政策リスクが懸念されたことなどから、下落しました。その後9月の貿易黒字や7-9月期のGDP（国内総生産）成長率などが市場予想を上回ったことが好感され、株価は反発しました。インドネシア株式市場は前週末比で小幅に下落しました。

債券市場では、指数算出会社のMSCIによるインドネシア株式市場の分類格下げ懸念が続き、週初には国債利回りは約6年ぶりとなる水準まで上昇（価格は下落）しました。その後、米ドル建スクーク（イスラム）債に対する堅調な需要が確認されたことなどが支援材料となり、利回りは低下に転じました。インドネシア10年国債利回りは前週末比で小幅に下落しました。

為替市場では、米国中間選挙の結果を受けた米ドル安や原油価格の下落を背景に、ルピアは上昇しました。週後半には、10月末時点の外貨準備高が前月末対比で増加したことなども支援材料となりました。ルピアは前週末比で対米ドル、対円ともに上昇しました。

［株式市場］ジャカルタ総合指数の推移（2024年12月30日～2026年11月6日）



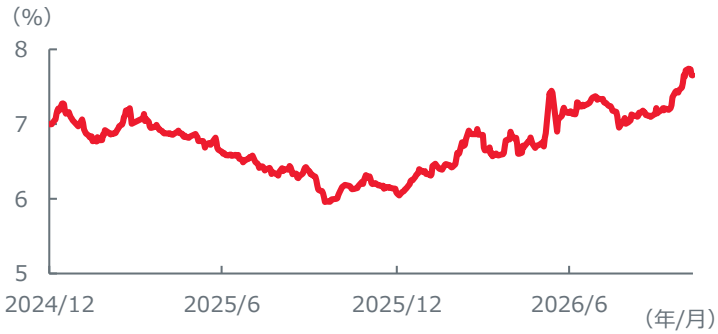
前週

2026/10/30	2026/11/6	変化率
5,057.05	5,050.43	-0.13%

年初来

2025/12/30	2026/11/6	変化率
8,646.94	5,050.43	-41.59%

［債券市場］インドネシア自国通貨建て10年国債利回りの推移（2024年12月31日～2026年11月6日）



前週

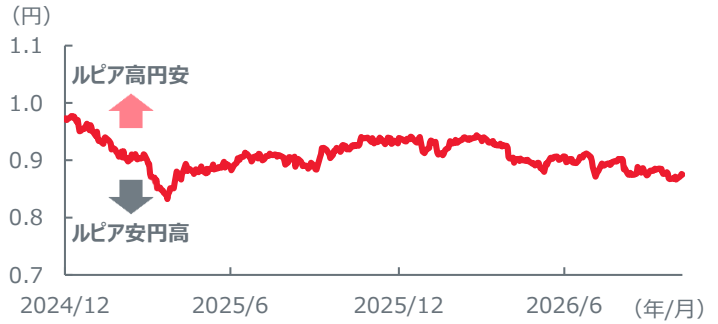
2026/10/30	2026/11/6	変化幅
7.720	7.651	-0.069

年初来

2025/12/31	2026/11/6	変化幅
6.070	7.651	+1.581

［為替市場］インドネシアルピアの対円レート*の推移（2024年12月31日～2026年11月6日）

*100インドネシアルピアの対円レート



前週

2026/10/30	2026/11/6	変化率
0.8663	0.8750	+1.00%

年初来

2025/12/31	2026/11/6	変化率
0.9390	0.8750	-6.82%

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

＜当資料に関してご留意いただきたい事項＞※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、当資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社
金融商品取引業者　関東財務局長（金商）　第379号／加入協会　一般社団法人資産運用業協会

英国プルーデンシャル社は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているプルデンシャル・ファイナンシャル社、および英国のM&G社の子会社であるプルーデンシャル・アシュアランス社とは関係がありません。